

04 県民芸術祭の充実と展開

昭和52年の開始以来、40年を超える長い歴史をもつ県民芸術祭。
平成32年春にオープンする群馬コンベンションセンター（Gメッセ群馬）も県民の文化活動の場として活用することで、ますますの充実と発展を目指します。

次代を担う人材の発掘・育成

県内全域から多種多様な文化団体が参加する県民芸術祭は、本県文化芸術の「表現の場」の象徴です。

多彩な分野が集まる強みを活かして、次世代の文化の担い手である子どもたちに、歌舞伎や人形浄瑠璃、茶道や華道、書道など、普段触れる機会の少ない文化芸術に親しむきっかけをつくります。

また、若い世代の参加を促すことで、県内文化活動の活性化を図るとともに、日頃の創造活動の成果を発表する機会を提供することで、新たな才能を発掘・育成します。



子ども歌舞伎公演



ぐんま新人演奏会

〔主な取組〕

- ぐんま新人演奏会
- 新進演奏家支援事業（グリーンコンサート、星空コンサート）
- 小中学校伝統芸能教室（邦楽・人形芝居）
- 子どもワークショップ（はじめての文化・芸術ふれあい教室）
- ぐんま子ども歌舞伎公演
- 県内文化団体等による新人発掘・育成事業の支援

メディア芸術の充実と展開

マンガ、アニメーション、映像などのメディア芸術は、日本が世界をリードする新たな芸術分野です。

本県でも、平成25年度から「GUNMA マンガ・アニメフェスタ」を開催し、創作の場や鑑賞の機会を提供するとともに、優れた作品の顕彰を行ってきました。

県民芸術祭のすそ野を広げ、本県文化の新たな魅力発掘のきっかけとなることを目指し、メディア芸術をはじめとした新たな創造活動を促す取組を推進していきます。



GUNMA マンガ・アニメフェスタ
（痛車の展示）

〔主な取組〕

- メディア芸術推進事業（GUNMA マンガ・アニメフェスタ）

目標・指標

| | 平成28年度実績 | 平成31年度 | 平成34年度 |
|------------------------------|----------|------------|------------|
| ■ 県民芸術祭及び市町村等主催の各種文化行事への参加者数 | 428,585人 | ⇒ 420,000人 | ⇒ 450,000人 |

県民芸術祭の充実と展開

県民芸術祭は、県展5部門（美術・書道・写真・華道・茶道）を中心として、多くの県民の方が文化活動に積極的に参加できる場であるとともに、優れた芸術鑑賞の機会を提供する場として、県内文化団体や市町村等の文化事業を加えて県内各地で開催されており、平成28年度に40周年を迎えました。

平成32年春にオープンするGメッセ群馬の優れた立地条件と、これまで本県になかった機能を活用することで、県民芸術祭の新たな可能性を探ります。

県展5部門



美術展覧会



書道展覧会



大茶会



華道展覧会

〔主な取組〕

- 県民芸術祭企画運営（事業企画検討会議の開催）
- 県民芸術祭参加・協賛事業の開催支援



写真展覧会

Gメッセ群馬について

群馬県では、人口減少社会にあって、将来の産業経済の維持発展のため、「人・モノ・情報」を呼び込み、若者・女性が活躍できる雇用の創出や、産業の活性化につなげることを狙いとして、高崎駅東口にGメッセ群馬を整備します。

1万㎡の屋内展示場や、約2,500人を収容できる会議施設のほか、2万㎡を超える屋外展示場、2千台以上の駐車場を備えています。

これまで県内で開催できなかった大規模な展示会や学会、コンサート・ライブなどを開催することができます。



Gメッセ群馬 完成イメージ